



未来への前進

有限会社 衣川松陽堂

代表者 衣川 政典

〒672-8023 姫路市白浜町甲396-18

TEL 079-245-4393

営業内容：和洋菓子製造、販売

姫路商工会議所支援で未来へ、
ぐっと前進された会員事業所をご紹介します！

松原八幡神社目の前の老舗和菓子店

実力派次世代への事業承継を商工会議所がしっかりバックアップ！

代表取締役 衣川 政典さん(中央)、弟の隆文さん(左)、奥様の佳子さん(右)

Q 貴社のこれまでの状況を教えてください！

A 当店は、戦前に祖父が創業し、父が受け継いだ歴史ある和菓子店です。私も跡取りとして、大阪の名門和菓子店で修業を積みました。3年半キャリアを重ねた後、店に戻り、同じく和菓子職人として千葉で経験を積んだ弟と奈良で修業した妻の3人で、衣川松陽堂の菓子作りを支えてきました。昨年、父から事業承継し、代表取締役となり、ますます意欲的に新商品の開発に取り組んでいます。オスメは、当店オリジナル商品の「生チョコとうふ」と「チーズとうふ」です。豆乳と卵白を使っているのでもちろん、昔ながらの三笠や麩饅頭も、人気があります。各々トップクラスの和菓子店で修業を重ねた私たち3人の職人が丁寧に手作りしているので、是非一度口にして、こだわりを感じていただきたいです。

Q 姫路商工会議所に相談していかがでしたか？

A 父から会社を受け継ぐ際に、妻が兵庫県の事業承継補助金を見つけ、商工会議所に申請の相談をしました。補助金の申請は初めてだったので、何から始めれば良いのかも分からない中、商工会議所の方に、親身になって相談に乗っていただくことができ、安心しました。また、申請のため事業計画書を作成することで、自社の経営資源を再確認し、将来のビジョンについて考えるきっかけにもなり、

私も経営者として改めて気を引き締めることができました。商工会議所のきめ細かなサポートの結果、補助金は無事採択され、冷蔵専用ショーケースを導入できました。そのおかげで、今まで構想を温めていた夏の新品「フルーツ大福」を発売することができ、とてもやりがいを感じました。お客様からの評判も上々で、今後もラインナップを増やしていきたいと思っています。また、わらび餅やみつ豆といった既存の商品も、新しい冷蔵専用ショーケースにたくさん陳列することで、お客様の購買意欲を刺激し、例年の倍以上の売上となりました。これは、商工会議所の方のアドバイス通りの結果で、「さすが経営のプロ！」と感心してしまいましたね。その他にも、補助金を使って店舗改修を行い、生産効率を上げたり、お店のチラシを作成して、新規客の獲得ができました。代替わりしたばかりで、不安もたくさんある中、補助金を活用することで、良いスタートを切ることができました。

Q 今後の目標を教えてください！

A 商工会議所の支援を受けて、今年も事業承継補助金の採択を受けました。これからHPの作成やSNSの活用などのIT化に取り組んでいく予定です。パソコンは苦手で、分からないこともたくさんありますが、商工会議所の方に効果的なPR方法の助言をもらいながら、当店のことをまだ知らないお客様にも積極的にアピールしていきたいです。

